

胎児発育不全、妊娠高血圧症候群に対する 新規治療法の開発にご協力をお願いいたします。

✓胎児発育不全と妊娠高血圧症候群

胎児発育不全（赤ちゃんの成長が平均に比べて遅くなっている状態）や妊娠高血圧症候群（お母さんの血圧が妊娠中に上がってくる病気）に対し、赤ちゃんの発育を子宮の中で促す治療方法や、お母さんの血圧の上昇を和らげて妊娠期間を延長する治療方法は、現在のところありません。

そのため、お母さんや赤ちゃんの状態が悪化すると、お母さんの重い合併症や、早産（妊娠 37 週未満の分娩）、赤ちゃんの極めて低体重での出生などにつながり、お母さんや生まれてきた未熟な赤ちゃんに集中的な治療が必要になることがあります。



✓胎児発育不全と妊娠高血圧症候群に対する新しい治療方法の開発

上の課題を克服するために、当科では全国の産婦人科医と協力して新しい治療方法の開発を目指した研究を行っています。この研究では、胎児発育不全や妊娠高血圧症候群の妊婦さんに下の 1 か 2 のいずれかの治療を受けていただき、新しい治療方法の安全性と有効性を検証しています。

（どちらの治療法を受けるかはランダムに、偏らないように割り付けられます）。

1. 現在いちばん適切であると考えられている管理方法による治療
2. 1に加えてお薬（タダラフィル：商品名アドシルカ錠）を飲んでいただく治療*

* このタダラフィルによる胎児発育不全や妊娠高血圧症候群に対する治療の研究は、2015 年 7 月より三重大学産婦人科で開始され、これまでに 30 人以上の妊婦さんがこの治療を受けられました。この研究で、タダラフィルによる治療と関連があると考えられた重い有害事象（好ましくない医療上のできごと）は起こっていません。

私たちは、あなたにこの研究にご参加いただき、新しい治療方法の開発にご協力いただきたいと考えています。新しい治療方法の開発により、将来同じ病気の赤ちゃん、妊婦さんを救うことができる可能性があります。

この研究は当院倫理委員会承認のもとに行われます。研究にご参加いただけない場合でも、私たちは最善の治療を行います。

くわしいこと、わからないことは担当医におたずね下さい。